

県立熊谷高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	普通科	R7.5.1 生徒数	(男) 952 人	計 952 人			
アクセス	ＪＲ高崎線熊谷駅(北口)より徒歩２５分　または　バス「円光」下車徒歩４分								
＜目指す学校像＞									
日本と世界に貢献できる人材を育成する学校									
＜教育課程等＞※１									
・進学型単位制を導入し、生徒一人一人に最適な授業を履修できる。 ・すべての教科をバランスよく学習し、将来の日本を支えるたくましい人材としての土台を築く。 ・１，２年次では英国数が充実し、基礎基本の徹底をはかる。 ・３年次では幅広い科目選択で、大学受験に必要な科目が充実。 ・少人数授業が多く展開され、きめ細やかな学習指導が受けられる。 ・土曜日授業を隔週で実施・総合的な探究の時間に課題探究型の「熊高ゼミ」を実施									
＜本校が求める生徒＞※２									
・たくましさ豊かな人間性を有し、地域、日本と世界に貢献できる人材となれる生徒 ・高い志をもち、自ら考え判断し、責任をもって主体的かつ協働的に行動できる生徒 ・深い教養と豊かな感性を基盤に、未知なるものに挑戦し、新しい価値を創造できる生徒									
＜学校行事＞									
・４０キロハイク　・臨海学校　・文化祭　・体育祭　・つくばサイエンスツアー ・班別行動中心の修学旅行 ・各種スポーツ大会 （バレーボール、ラグビー、柔道、バスケットボール、バドミントン、卓球、水泳、サッカー） ・多彩な連携による講演会（医学系・薬学系・理学系・先端技術・データサイエンス等）									
＜部活動＞									
最近の実績									
○全国大会出場　陸上競技部、水泳部、ソフトテニス部、書道部 ○関東大会出場　陸上競技部、水泳部、ソフトテニス部、軟式野球部									
＜家庭・地域との連携＞									
・生き生き仕事人（キャリア教育）を実施（１年生全員） ・地元小・中学校への学習ボランティア（夏季休業中） ・地元小・中学校との部活動交流（陸上競技部、バレー部、水泳部、応援団、音楽部、吹奏楽部等）									
進路	R7.3 卒業生	四大	230人	短大	2人	専門	3人	就職	0人
	傾向	・国公立大学合格者80名（現役56名） ・医学部医学科6名合格（現役2名） 　　国立大学2名（現役1名）、私立大学4名（現役1名） ・現役合格率81％　現役進学率75％ ・早慶上智、理科大、GMARCH等多数合格							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



校訓：「質実剛健」「文武両道」「自由と自治」

1年次「文武両道を確立」 ―仲間と切磋琢磨し、熊高生の自覚を育む1年―

○「文武両道」の学習習慣を確立する ―充実の初期指導―

- ・学習ガイダンスで家庭学習と授業の受け方を学ぶ。
- ・学習と部活動の時間を確保し、充実した高校生活がスタートする。

○熊高生になる

- ・新潟柏崎市での臨海学校で自然を学び友と向き合う。
- ・各界の第一線で活躍する卒業生から仕事と生き方を学ぶ。



【臨海学校】

連帯感を持つ

クラスや部活動で、互いを認め、信頼し合える仲間ができる。

2年次「自由と自治を具現化」 ―主体的に挑戦し、リーダーシップを育む1年―

○総合的な探究の時間「熊高ゼミ」で探究心を育む ―自ら調べ自ら考える―

- ・自ら問いを立て、未知なるものに挑戦し、課題解決する。
- ・発表会におけるプレゼンテーションを通して、発信力と表現力を養う。

○修学旅行で「自由と自治」を実践する

- ・4泊5日の旅行を自分たちで計画し、班別行動で自分を鍛える。
- ・日本の歴史や文化を肌で感じ、豊かな教養と感性を育む。



【修学旅行】

IからWeへ

主体性を持ち先輩を助け、後輩を導き、熊高を支える生徒集団ができる。

3年次「質実剛健の高揚」 ―熊高生活を完結し、未来を拓く人間力を育む1年―

○熊高生活を完結 ―最高の仲間とともに―

- ・仲間とともに、学業・部活動・学校行事に全力投球する姿を行動で示す。
- ・熊高の伝統を重んじ、「質実剛健」を体現して、豊かな人間性を育む。



○高い志をもって、未来を拓く ―人間的成長とともに―

- ・自ら志を立て、自分が進むべき道を切り拓く。
- ・最後まであきらめない雰囲気の中、仲間との切磋琢磨をとおして大きく羽ばたく。

一生の友と

仲間との絆に支えられ、最後までやり抜く生徒集団ができる。

熊高生を支える学びの場 ・ 熊高生を育てる学校行事

- 進学型単位制：少人数授業を取り入れた、質の高い授業。 ―授業で勝負―
- 恵まれた学習環境：大学の雰囲気をもつ図書館を、平日の夜8時30分まで開放。
- 充実の探究活動：好きなことを追究する中で、自ら学び自ら考えることの面白さと喜びを知る。
- 教養セミナー：各界の最前線で活躍する方々・卒業生から高いレベルの知的刺激を受ける。
- 感動の学校行事：40キロハイク（全校生徒で完歩・完走）、臨海学校、修学旅行
- 連帯感を高めるスポーツ大会：バレー、ラグビー、柔道、バスケット、バドミントン、卓球、水泳、サッカー